

# 公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団に関する情報公開

## 1 作成日・作成担当課

作成年月日 令和5年9月1日  
作成担当課 埼玉県 教育局 文化資源課 電話番号 ( 048 ) 830 - 6915

## 2 出資法人の名称

出資法人の名称 公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団 代表者 理事長 加藤 健次  
主たる事務所の所在地 埼玉県熊谷市船木台4丁目4番地1 電話番号 ( 0493 ) 39 - 3955  
設立年月日 昭和 5 5 年 4 月 1 日 ホームページアドレス <https://www.saimaibun.or.jp>

## 3 基本財産等・埼玉県の出資割合

基本財産等の金額 10,000 千円 ( 埼玉県の出資割合 100 %)

## 4 事業内容

- 埋蔵文化財の調査研究
- 埋蔵文化財の発掘調査
- 埋蔵文化財保護思想の啓蒙と普及
- その他目的を達成するために必要な事業

## 5 財務状況(詳細は、各出資法人のホームページを御覧ください。)

貸借対照表から	項目	金額(千円)			損益計算書から	項目	金額(千円)		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和2年度	令和3年度	令和4年度
	資産	469,283	468,143	455,876		総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	978,380	918,098	1,082,634
	負債	324,445	329,175	311,630		(うち埼玉県からの補助金・委託金)	(300,617)	(252,247)	(241,986)
	(うち有利子負債)	( )	( )	( )		経常損益	11,839	△ 5,831	5,278
	純資産(資本)	144,838	138,968	144,246		当期損益	10,582	△ 5,870	5,278
	累積欠損金	0	0	0		減価償却前当期損益	18,654	3,449	13,709

## 6 常勤役員員数 (令和5年4月1日現在)

役員数 (うち県派遣職員数・県退職者数)	役員平均年齢	職員数 (うち県派遣職員数・県退職者数)	職員平均年齢
2名 (県派遣 2名)	56歳	45名 (県派遣 1名)	43.6歳

## 7 常勤役員員の報酬・給与に関する状況(令和4年度決算)

常勤役員員の平均年収	支給実人数 (うち県派遣)	備考	常勤職員員の平均年収	支給実人数 (うち県派遣)	備考
10,666千円	2名 (2名)	県派遣職員については、県職員に準じた報酬等を支給	5,514千円	44名 (1名)	県派遣職員については、県職員に準じた給料手当を支給

## 8 出資法人への埼玉県の関与の状況

### (1) 公的支援(フロー)

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
① 補助金(助成金)				
② 利子補給金				
③ 税の減免額				
④ 損失補償契約に伴う金利軽減額				
⑤ その他( )				
合計				-
(参考) 委託料	300,617	252,247	241,986	埋蔵文化財発掘調査等に係る委託契約

### (2) 公的支援(ストック)

項目	内訳			備考(目的、内容、算出根拠等)
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
① 損失補償契約に係る債務残高				
② 貸付金残高				
③ 出資金	10,000	10,000	10,000	基本財産総額
合計	10,000	10,000	10,000	-

## 9 埼玉県による検査・監査

検査日: 令和5年7月25日

## 10 その他の特記事項

○ 公益法人については、「5. 財務状況」の各欄は公益法人会計基準により、次のとおり読み替えて計上しています。

<貸借対照表>純資産(資本)→正味財産の部合計

累積欠損金→正味財産の部合計

<損益計算書>損益計算書→正味財産増減計算書及び収支計算書

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)→旧基準:総収入(=当期収入合計+借入金収入等(損益に無関係の項目)) 新基準:総収入(=経常収益計+経常外収益計)

経常損益→旧基準:当期正味財産増減額(特別損益項目の資産の増減+特別損益取引に係る当期収支差額) 新基準:当期経常増減額又は税引前当期一般正味財産増減額

当期損益→旧基準:当期正味財産増減額 新基準:当期一般正味財産増減額

減価償却前当期損益→減価償却を行っている場合は、当期損益に減価償却費を加えた額